



堀船中だより

令和 6年1月 特別号

校長 阿久津 光生

〒114-0002

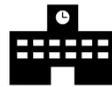
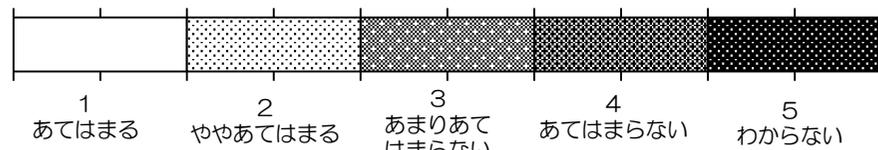
北区王子5-2-8

Tel 03-3911-8817

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標 教育目標 自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

学校評価アンケート集計グラフの見方



学校評価アンケート結果のご報告

12月にご協力いただきました、学校評価アンケートの集計結果をまとめましたので、ご報告いたします。今年度も、インターネットを活用し、ご意見をいただきました。保護者の方からは、163件（全世帯数の約83%）と、たくさんの方々から貴重なご意見をいただきました。ご理解・ご協力で改めて感謝申し上げます。

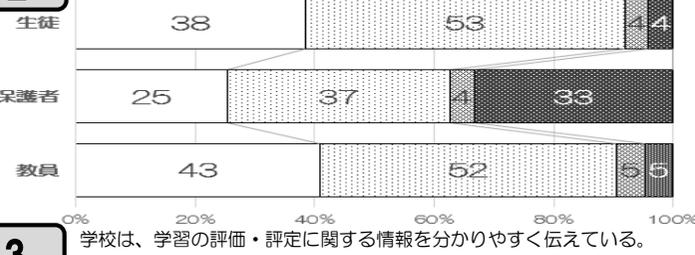
今年度は、新型コロナウイルス感染症も5類に移項され、その対策についてもインフルエンザ等の感染症と同等となり、授業公開や学校行事も特別の制限なく実施することができました。一方で、8月に王子の仮校舎へと移ったことから、生徒のバス通学や保護者の方に面談等でお越しいただく際の利便性など、様々な課題に対応する必要がありました。このような状況も踏まえ、皆様からいただいた評価を真摯に受け止め、来年度の学校経営に生かしてまいります。

学習指導

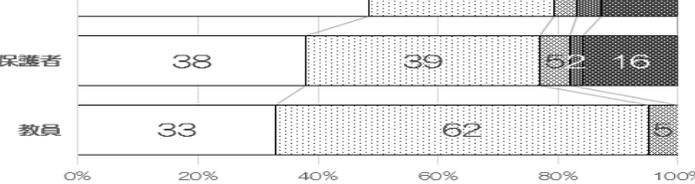
1 全体的に、教材や指導法に工夫があり、授業がわかりやすく行われている。



2 全体的に、生徒が主体的に取り組み、考えさせる授業が行われている。

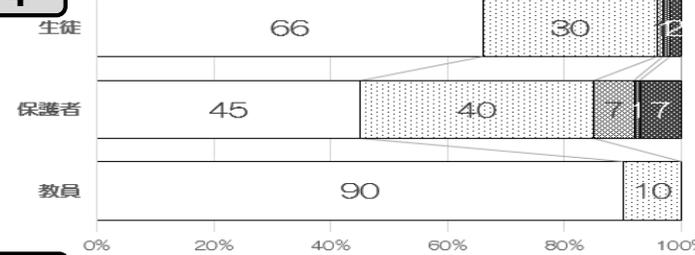


3 学校は、学習の評価・評定に関する情報を分かりやすく伝えている。

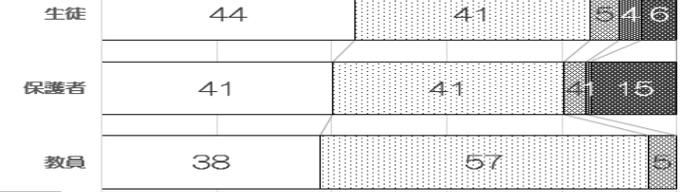


生活指導

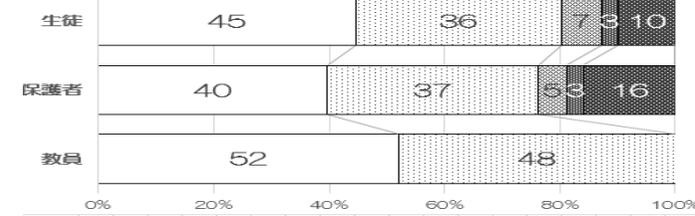
4 生徒は、明るく充実した生活を送っている。



5 あいさつや授業規律など、「落ち着いた教育環境」の基盤ができている。

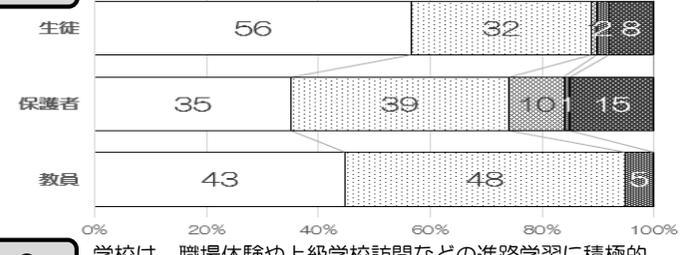


6 先生方は、生徒の悩みを聞き、適切なアドバイスをしてくれる。

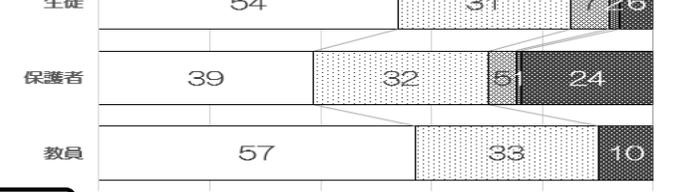


進路指導

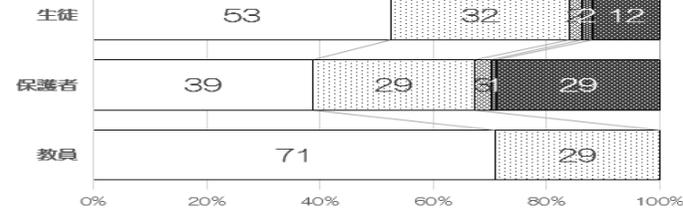
7 先生方は、生徒の健康管理や安全に適切に取り組んでいる。



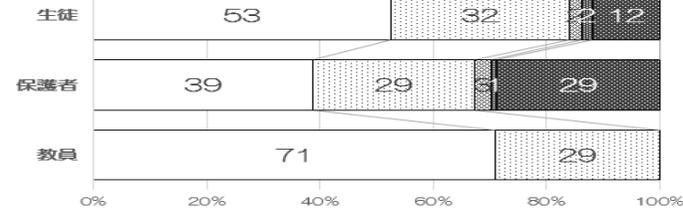
8 学校は、進路について十分な情報提供をしてくれる。



9 学校は、職場体験や上級学校訪問などの進路学習に積極的に取り組んでいる。

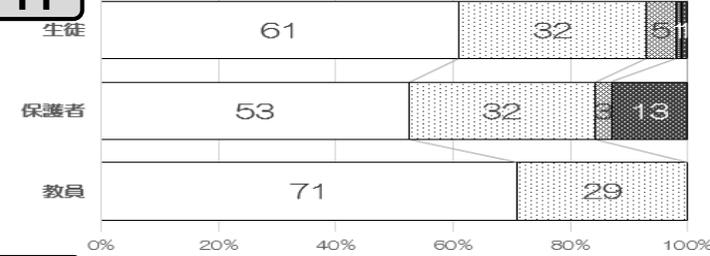


10 学校は、進路について親身になって相談ののってくれる。

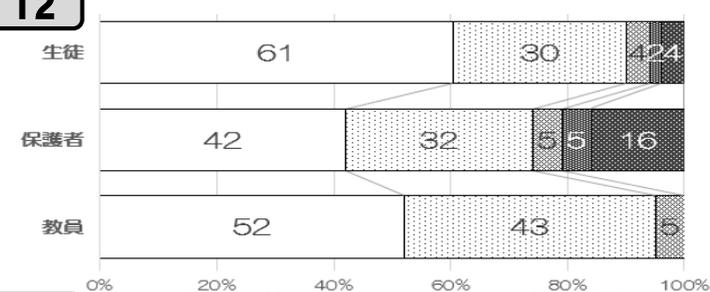


特別活動等

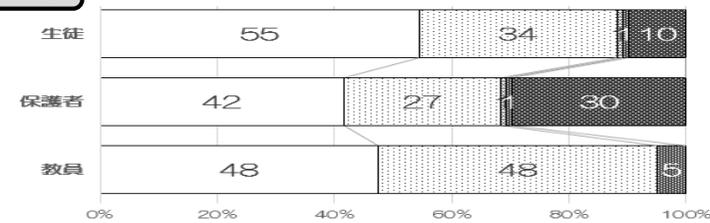
11 学校行事では、生徒が意欲的に参加し、生徒同士協力して行われている。



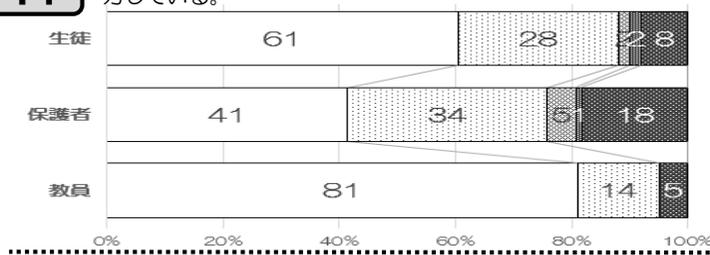
12 部活動では、生徒が意欲的に参加し、活発に行われている。



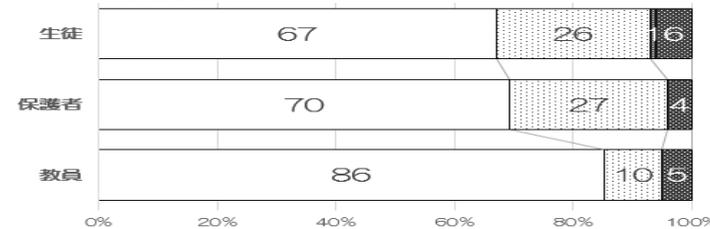
13 生徒会や委員会活動では、生徒が自主的・自発的に活動している。



14 地域の行事やボランティア活動では、生徒が進んで参加・協力している。

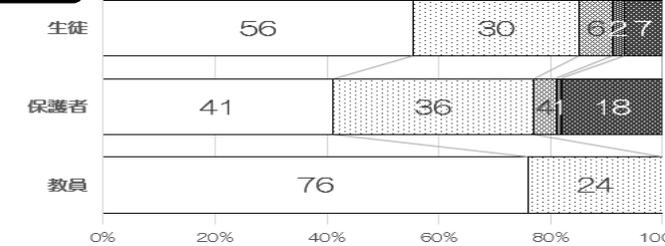


19 学校は、授業公開の充実など、開かれた学校づくりに積極的に取り組んでいる。

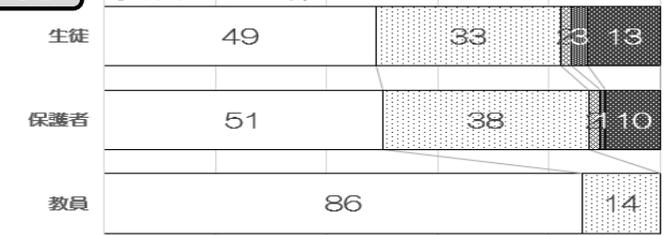


学校運営等

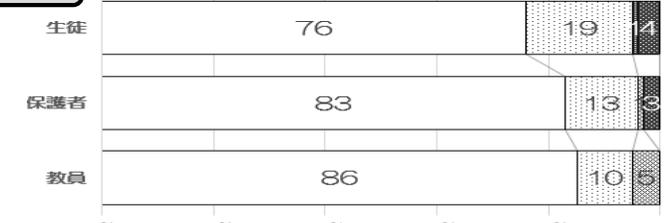
15 学校の教育目標や方針、取組みの方向性などが、分かりやすく示されている。



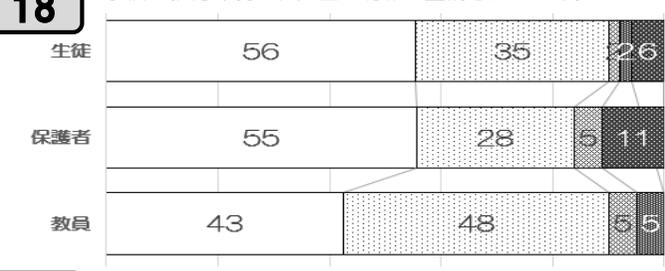
16 学校は、保護者・地域への説明責任を果たし、意見や要望に答えようとしている。



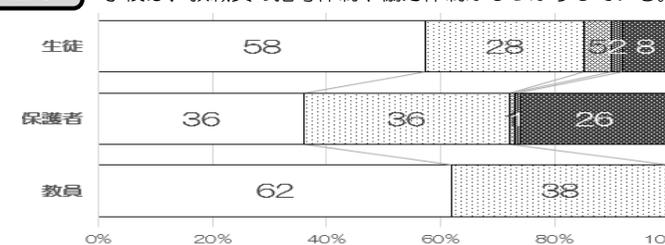
17 学校は、学校・学年だよりやホームページなどで情報発信を積極的に行っている。



18 学校の教育環境は、安全で清潔に整備されている。



20 学校は、教職員の指導体制や協力体制がしっかりしている。



学校評価アンケートを受けて・分析

ご協力いただいたアンケートを集計し、項目ごとに数値化いたしました。この数値のみをもって教育活動の成果や課題の全てを判断することはできませんが、保護者・地域・生徒からの本校に対する要望や期待、課題指摘の一部を示しているものと受け止め、ご意見に応じてまいります。以下、簡略ではありますが、次の通り整理・分析いたしました。

◆ 全体を通して

おかげさまで全体的には肯定的な評価が多く、学校への信頼を厚くいただいているものと考えます。他の項目と比較して、否定的な評価が多くなっている項目については、課題指摘として受け止め、課題分析、解決策を講じていく必要があると捉えております。

1. 学習指導について

「授業のわかりやすさ」の設問では、肯定的評価が前年比で生徒が1ポイントの微減、保護者は同数値となっています。次の「考えさせる授業」も同様の傾向が見られる中で、保護者の「わからない」の評価が両項目ともに4ポイント増加していることから、自宅学習等で保護者の方にも学習活動の様子をご覧いただくことができるよう、ICTのより一層の活用を軸に環境を整えてまいります。

2. 生活指導について

明るく充実した生活環境であるとの肯定的評価を多くいただきました。一方で、「生徒の悩みを聞き、適切なアドバイスをしてくれる」の項目で、生徒の肯定的評価は9ポイント減少しています。これは、バス通学の関係から、放課後の時間の使い方に制約がある影響が出ているものと捉えております。相談や助言の時間やそのツールの確保について、研究を進めてまいります。

3. 進路指導について

進路に関する情報提供については、肯定的評価が前年比で生徒が1ポイントの微減、保護者は9ポイントの増加となっています。この項目では、保護者の「わからない」の評価が6ポイントと有意に減少していることから、今後も引き続き、学年だよりや進路だよりによる進路に関する学習活動の情報提供に努めてまいります。

4. 特別活動等について

地域の行事やボランティア活動については、肯定的評価が前年比で生徒が2ポイントの増加、保護者は3ポイントの増加となっています。仮校舎への移転に伴い、地域から少し離れた学校となっていますが、ボランティア活動等を通してつながりをもち続けていることを評価していただいているものと捉えております。引き続き、ボランティア活動等への積極的な参加を促してまいります。

5. 学校運営等について

保護者・地域への説明責任に関する項目については、肯定的評価が前年比で生徒・保護者ともに6ポイントの増加となっています。学校の教育活動についてご理解・ご協力をいただいているとともに、学校ホームページやメール配信、各種だよりによる情報提供を評価していただいているものと捉えております。引き続き、積極的な情報発信に努めてまいります。